## 令和元年度実施施策に係る政策評価書

政策分野⑩(旧政策分野⑱)

政策分野名 【施策名】	林業の持続的かつ健全な発展									
政策の概要 【施策の概要】	るとともに、 す。	高い生産性と収益性を実現し、	森林所有者の所得向上	)有する多面的機能の持続的な発揮に資するため、相当程度の事業量を確保 所有者の所得向上と他産業並み従事所得を確保できる林業経営の育成を目 トで効率的な施業の実行やこれらを担う人材の育成・確保等を推進する。						
		区分	29年度	30年度	元年度	2年度				
		当初予算(a)	6,689 <26,551> の内数	6,057 <32,556> の内数	5,784 <29,024> の内数	5,947 <28,366> の内数				
政策の予算額・執行額等	予算の 状況 (百万 円)	補正予算(b)	0 <35,621> の内数	△3 <26,709> の内数	200 <20,609> の内数	0				
【施策の予算額·執行額等】 (※)		繰越し等(c)	0 <△7,309> の内数	0 <7,185> の内数						
		合計(a+b+c)	6,689 <54,863> の内数	6,054 <66,451> の内数						
	執行額(百万円)		6,680 <52,155> の内数	6,023 <61,598> の内数						
		施政方針演説等の名称	年月		関係部分(抜粋)					
政策に関係する内閣の 重要政策 【施策に関係する内閣の 重要政策】 (施政方針演説等のうち主なも の)	森林・林業を 食料・農業・	基本計画 農村基本計画	平成28年5月 議決定 平成27年3月 議決定	講ずべき施 2 林 31日閣 第2 食料自	講ずべき施策 2 林業の持続的かつ健全な発展に関する施策					
V4 60.0-1 4+010-1+		*1.のマ竺竺の人=  蛟ナ=1井  イハフ								

- ※1 一般会計、特別会計を問わず政策ごとの予算等の合計額を記載している。
- ※2 複数政策に関連する予算については、<>外書きについて記載している。
- ※3 執行額については、政策評価の対象とはしていないが特定の政策に位置付けられるものについても計上している。

	施策(1)	望ましい林業構造の確立									
目	標①【達成すべき目標】	効率的かつ安定的な林業経営の育成									
		ア 私有人工林面積における集 積・集約化の目標面積に対する 割合 (達成度合い)	基準値	実績値					目標値達成	達成	指標-
			27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	10年度	~-/×	計算分類
			71%	_	_	_	78% (A:126%) (速報値)		100%		o
		年度ごとの目標値		_	ı	_	76%	78%		A	S↑一差
	把握の方法	都道府県等からの実績報告によ	り把握。								
	達成度合いの 判定方法	達成度合(%) = (当該年度実績(見込)値-H27基準値)÷(当該年度目標値-H27基準値)×100% A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満									
	備考	_									
			基準値			実績値		_	目標値	達成	指標-
			基準値 25年度	28年度	29年度	実績値 30年度	元年度	2年度	目標値 7年度	達成	
	測定指標	イ 国産きのこの生産量 (達成度合い)		46万トン	46万トン		46万トン	2年度		達成 A	計算分類
	測定指標		25年度	46万トン	46万トン (A:100%)	<b>30年度</b> 47万トン	46万トン (A:100%)		7年度		計算分類
	測定指標	(達成度合い)	25年度	46万トン (A:100%)	46万トン (A:100%)	30年度 47万トン (A:102%)	46万トン (A:100%)		7年度		指標一 計算分類 F=一直
		(達成度合い) 年度ごとの目標値	25年度 46万トン 記込)値)÷	46万トン (A:100%) 46万トン	46万トン (A:100%) 46万トン 標値)×1	30年度 47万トン (A:102%) 46万トン	46万トン (A:100%) 46万トン	46万トン	7年度		計算分類

標①【達成すべき目標】											
	人材の育成及び活動推進										
		基準値 実績値						目標値		指標-	
	マ 木井巡入野畑上(注の)粉	25年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度	達成	計算分	
	ア 森林総合監理士(注2)数	0人	982人 (A:	1,169人 (A:	1,274人 (B:	1,397人 (B:		2,000人			
】 測定指標	(達成度合い)	0,7	98%)	94%)	85%)	80%)		2,000/	-	s ↑ -	
	年度ごとの目標値		1,000人	1,250人	1,500人	1,750人	2,000人		В		
把握の方法	森林総合監理士登録簿により把握。										
達成度合いの 判定方法	達成度合(%) = (当年度実績(見込)値)÷(当年度目標値)×100 A'ランク:150%超、Aランク:90%以上150%以下、Bランク:50%以上90%未満、Cランク:50%未満										
備考	_										
		基準値			実績値			目標値	<b></b> 15	指標·	
	イ 森林施業プランナー(注3)	23年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度	達成	計算分	
測定指標	の認定人数 (達成度合い)	0人		1,933人 (A:107%)	2,133人 (A:112%)			2,100人	Α	s î -	
	年度ごとの目標値		1,700人	1,800人	1,900人	2,000人	2,100人				
把握の方法	森林施業プランナー育成対策事	業の実績に	こより把握。								
達成度合いの 判定方法	達成度合(%)=(当年度実績(§ A'ランク:150%超、Aランク:90%以										
備考	_										
	1	基準値			実績値			目標値	` <del>*</del>	指標	
			28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	2年度	達成	計算分	
	ウ 統括現場管理責任者(フォ	22年度	20年度	29年及				2十尺			
測定指標	ウ 統括現場管理責任者(フォレストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い)	151人		2,161人	2,565人 (B:69%)	3,128人 (B:72%)		5,000人	В	s↑-	
測定指標	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数	1 2	1,751人 (B:74%)	2,161人 (B:71%)	(B:69%)		5,000人		В	s1-	
測定指標  把握の方法	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い)	151人	1,751人 (B:74%) 2,321人	2,161人 (B:71%)	(B:69%)	(B:72%)	5,000人		В	st-	
	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値	151人 151人 0実績より指 記込)値-H	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>2</sup> 握。	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年	(B:69%) 3,661人 度目標値-	(B:72%) 4,331人 H22基準値	直)×100		В	sî-	
把握の方法	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(具	151人 151人 0実績より指 記込)値-H	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>2</sup> 握。	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年	(B:69%) 3,661人 度目標値-	(B:72%) 4,331人 H22基準値	直)×100		В	Sî-	
把握の方法 達成度合いの 判定方法	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(リインタン・150%超、Aランク:90%以	151人 151人 0実績より指 記込)値-H	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>2</sup> 握。	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年	(B:69%) 3,661人 度目標値-	(B:72%) 4,331人 H22基準値	直)×100			指標	
把握の方法 達成度合いの 判定方法	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(! A'ランク:150%超、Aランク:90%以 ー エ 安全かつ効率的な技術を有 する新規就業者数(林業作業士	151人 9実績より扣 記込)値-H 上150%以	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>2</sup> 握。	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年	(B:69%) 3,661人 度目標值- 00%未満、C	(B:72%) 4,331人 H22基準値	直)×100	5,000人	B		
把握の方法 達成度合いの 判定方法	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(! A'ランク:150%超、Aランク:90%以 ー エ 安全かつ効率的な技術を有	151人 9実績より扣 記込)値-H 上150%以	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>円</sup> 握。 22基準値) 下、Bランク	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年:50%以上9	(B:69%) 3,661人 度目標値- 00%未満、C	(B:72%) 4,331人 H22基準値 ランク:50%	宣)×100 5未満	5,000人	達成	指標計算分	
把握の方法 達成度合いの 判定方法 備考	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(見A'ランク:150%超、Aランク:90%以 ー エ 安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)(注5)1年 目研修生の育成人数)	151人 9実績より扣 記込)値-H 上150%以	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>円</sup> 握。 22基準値) 下、Bランク <b>28年度</b> 896人	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年:50%以上9 29年度 942人 (B:79%)	(B:69%) 3,661人 度目標值- 0%未満、C 実績値 30年度 855人 (B:71%)	(B:72%) 4,331人 H22基準値 ランク:50% 元年度 772人 (B:64%)	直)×100 6未満 <b>2年度</b>	5,000人		指標計算分	
把握の方法 達成度合いの 判定方法 備考	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(見A'ランク:150%超、Aランク:90%以 ー エ 安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)(注5)1年目研修生の育成人数) (達成度合い)	151人 2)実績より批 記込)値-H 正上150%以 基準値	1,751人 (B:74%) 2,321人 型握。 22基準値) 下、Bランク <b>28年度</b> 896人 (B:75%) 1,200人	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年:50%以上9 29年度 942人 (B:79%) 1,200人	(B:69%) 3,661人 度目標值- 0%未満、C 実績値 30年度 855人 (B:71%)	(B:72%) 4,331人 H22基準値 ランク:50% 元年度 772人 (B:64%)	直)×100 6未満 <b>2年度</b>	5,000人	達成		
把握の方法 達成度合いの 判定方法 備考	レストマネージャー)等(注4)の 育成人数 (達成度合い) 年度ごとの目標値 現場技能者キャリアアップ対策の 達成度合(%)=(当年度実績(見A'ランク:150%超、Aランク:90%以 ー エ 安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)(注5)1年目研修生の育成人数) (達成度合い) 年度ごとの目標値	151人 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	1,751人 (B:74%) 2,321人 <sup>円</sup> 握。 22基準値) 下、Bランク 28年度 896人 (B:75%) 1,200人 績より把握 ÷当該年度	2,161人 (B:71%) 2,991人 ÷(当該年: :50%以上9 29年度 942人 (B:79%) 1,200人	(B:69%) 3,661人  度目標値- 00%未満、C  実績値 30年度 855人 (B:71%) 1,200人	(B:72%) 4,331人 H22基準値 ランク:50% 元年度 772人 (B:64%) 1,200人	直)×100 未満 <b>2年度</b> 1,200人	5,000人	達成	指標計算分	

		基準値 実績値							目標値、土土		指標一	
			29年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	達成	計算分類	
	測定指標	ア 林業労働災害被災者数 (達成度合い)	1,314人	_	_	1,342人 (C:有効 性に問題 がある)	1,248人 (A:おお むね有 効)		1,248人 以下	Α	F↓−ī	
		年度ごとの目標値		_	_	1,301人以下	1,288人 以下	1,275人 以下				
	把握の方法	厚生労働省「労働災害発生状況	こ」により把払	星							•	
	達成度合いの 判定方法	Aランク(おおむね有効):毎年の Bランク(有効性の向上が必要で Cランク(有効性に問題がある):	(ある):A又	はC以外の	)場合	した) の場合	ì					
	備考	_										
			基準値			実績値			目標値	直、本代	指標-	
			29年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	達成	計算分	
	測定指標	イ 林業労働災害死亡者数 ( <b>達成度合い</b> )	40人	_	_	31人 (A:おお むね有 効)	33人 (A:おお むね有 効)		34人 以下	Α	F↓-	
		年度ごとの目標値		_	_	39人 以下	38人 以下	37人 以下				
	把握の方法	厚生労働省「労働災害発生状況」により把握。										
	達成度合いの 判定方法	Aランク(おおむね有効):毎年の Bランク(有効性の向上が必要で Cランク(有効性に問題がある):	(ある):A又	はC以外の	)場合	した) の場合						
	備考											
		(各行政機関共通区分) ③相当程度進展あり										
	目標達成度合いの 測定結果	の (判断根拠) 政策分野⑩「林業の持続的かつ健全な発展」について、評価可能な測定指標数8個のうち、Aが5個、Bがな 及び「A」が半数以上、かつ、「C」が4分の1以下(新たなガイドライン上の5段階区分の判定方法から記載) 当程度進展あり」と判定した。										
	測定指標についての 要因分析 (達成度合が悪い場 合等) 【施策の分析】	【(2)①エ】安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)1年目研修生の育成人数) 安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)1年目研修生の育成人数)については、令和元年度実績値が772人で達成度合は「B:64%」となった。その要因としては以下のことが考えられる。 1)外部要因有効求人倍率が全産業的に高水準となったことから林業への就業希望者が減少したと思われる。このため、目標を達成できなかった。 2)内部要因特になし。 3)総合的な要因以上の要因により、「安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)1年目研修生の育成人数)」が前年度の実績を下回った。										
	次期目標等への 反映の方向性	【(2)①エ】安全かつ効率的な技術を有する新規就業者数(林業作業士(フォレストワーカー)1年目研修生の育成人数) 今後は研修実施者の確保や定着に向け林業の就業先としての魅力が向上するよう林業経営体の雇用条件の改善等を図るほか、引き続き情報発信を行うこと等により、実績の確保を図る。										
を 譲	経験を有する者の 知見の活用	-										

評価結果の政策への 反映状況 (主なもの)	予算	令和3年度予算概算要求において、以下について要求を行う。 ・就業ガイダンス及び林業作業士(フォレストワーカー)研修等に必要な経費を支援するため、
	1 31	「森林・林業新規就業支援対策のうち「緑の雇用」現場技術者育成推進事業(0248)」を要求する。
	税制	_
	その他 (法令、組織、定員等)	_

	林野庁 【林野庁経営課/研究指導課/計画課/企画課】	政策評価実施時 期	令和2年8月
--	-------------------------------	--------------	--------